

施策評価シート《マネジメントシート》

施策名	エネルギー対策の推進			
施策の体系	基本目標	ひとが賑わうまち	施策の主担当課名	環境課
	基本施策	インフラ整備プロジェクト	関係課名	財政課
	施策コード	A-1-7		

① 施策の現状と課題	<p>平成23年3月東日本大震災が発生、この未曾有の災害によってもたらされた福島第一原子力発電所原子炉の破損は、国内はもちろん世界規模で、今後のエネルギー政策に課題を突きつけました。電気・ガス・石油などのエネルギーや資源は、現代社会において生活に欠かすことのできない重要なものです。しかし、大量のエネルギー消費は、地球温暖化やオゾン層の破壊など環境に対して大きな影響を与えます。</p> <p>本市では、平成12年度に「行橋市地球温暖化対策実行計画」、平成17年度には「行橋市環境基本計画」を、そして平成21年2月「行橋市地域省エネルギービジョン」を策定し、省エネルギー推進と温室効果ガス削減の達成目標を設定し、行政、事業者及び市民の取組みを推進しているところです。</p> <p>また、平成22年度から4年計画で、個人住宅用太陽光発電機設置費補助制度に取り組んだところです。今後は、本制度による消費電力量の削減実績、温室効果ガス排出量の削減量及び効果を検証し、今後の施策に生かしていきます。</p> <p>このように地球温暖化対策の推進を強化し、地球全体として省エネルギーに貢献するとともに、新エネルギーを導入する事業者、市民に対する情報提供及び公共施設における新エネルギーの導入を検討することが重要です。</p>
② 施策の基本方針	省エネルギー対策の推進強化を図るとともに、新エネルギーの創出・活用を検討します。

③ 施策の内容 (主要施策)	<p><b>主要施策名(1)</b> 行橋市地域省エネルギービジョンの推進とその効果の検証</p> <p>二酸化炭素排出量の削減に向け、庁内の取組みを強化するとともに、事業者及び市民に対し、地球温暖化対策に関する情報提供や連携を図るため、広報やホームページの活用、パンフレットの配布や説明会等の開催を実施します。また、「行橋市地域省エネルギービジョン」に掲げる二酸化炭素排出量の削減目標の履行期限2018(平成30)年までに、その排出量測定や三者の取組み状況等の検証を行っていきます。</p>
	<p><b>主要施策名(2)</b> <del>新エネルギーの導入・利用促進</del></p> <p><del>住宅用太陽光発電機設置費補助制度による温室効果ガス排出量の削減量及び効果を検証し、今後の施策に生かしていきます。公共施設における新エネルギーの導入を検討するとともに、新エネルギーを活用しようとする事業者及び市民に対して補助金制度について情報提供を行います。</del></p>
	<p><b>主要施策名(3)</b> 環境に配慮した庁舎の管理運営</p> <p>庁舎温度の適切な設定や照明器具の見直し等を行い、庁舎全体の節電に努めます。また、公用車についても、定期点検など維持管理に努めるとともに、環境配慮車を増やし、その普及に努めます。</p>
	<p><b>主要施策名(4)</b></p>
	<p><b>主要施策名(5)</b></p>
	<p><b>主要施策名(6)</b></p>

④ 目標指標	指標名(単位)	過年度実績				評価年度	目標値		達成度の説明(H26年度)
	エネルギー消費量(TJ/年(75ジュール))	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	前年比H24年度は△2.6%、H25年度は△5.7%、平成26年度は△4.5%の節電となっており、昼休み消灯の継続等により、引き続き節電に努める。
		未測定	未測定	未測定	未測定	未測定		1990年時の△6.0	
	消費電力量(Kw)	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
1,396,104		1,211,448	1,179,612	1,112,112	1,061,724.0	1,051,107.0	△1.0%		
	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		

⑤ 施策構成 事務事業	事務事業名	事務事業の内容	事業費(人件費込、単位:千円)			優先順位	
			H25年度実績値	H26年度実績値	H27年度見込額		
	1	緑のカーテン設置事業	省エネ事業の一環として緑のカーテンを設置及び支援する事業	560	560	-	2
	2	太陽光発電機設置箇所調査事業	太陽光発電の補助申請されたものを現地調査する事業	1,604	-	-	3
	3	太陽光発電設置補助事業	太陽光発電設置補助金の交付事業	19,020	-	-	4
	4	LED蛍光灯設置事業	庁舎内の蛍光灯を計画的にLED化し、節電に努める。	2,832	2,707	-	5
	5	環境配慮車購入事業	環境配慮車を計画的に購入して省エネルギー化の普及・促進を行う。	-	4,007	7,987	1
	6	急速充電器設置事業	庁舎敷地内に急速充電器を設置して、電気自動車の普及・促進を図る。	-	-	-	6
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
12							
13							

⑥ 施策全体の今後の方針と展望 (主要部長の意見)	<p>本市では「行橋市環境基本計画」に基づき「太陽光発電システム設置補助」など地球温暖化の防止対策を講じてきた。この中、平成26年度に「次世代自動車普及推進都市宣言」を行い環境に負荷をかけない次世代自動車の普及を推進する方針を打ち出している。従って、今後も、この施策の一環として、環境配慮購入事業を推進していく。</p>
---------------------------------	--

⑦ 総合計画審議会からの意見及び指摘事項等	<p>「次世代自動車普及推進都市宣言」をした行橋市は、次世代自動車普及施策の一環として環境配慮車購入事業を実施している。このことを高く評価する。しかし、施策構成事務事業を見る限り、この事業以外のものは終了しているようである。エネルギー対策を推進するためにも、次世代自動車普及以外の事業についても今後積極的に検討していただきたい。また、新エネルギーの導入として、太陽光発電以外のものについても検討していただきたい。</p> <p>目標指標ではエネルギー消費量の実績がずっと未測定であり、目標指標の設定数も少ないので、市民に分かりやすい指標となるよう工夫すると共に、市民に広く働きかけるためにも、新たな目標指標についても検討していただきたい。</p>
--------------------------	---

⑧ 施策に対する市の最終方針	<p>省エネルギー対策、地球温暖化対策を推進する行橋市は、次世代自動車を普及させる施策に取り組んでいます。数年間は、電気自動車の充電器にも力を入れる等、なお一層、次世代自動車普及施策に取り組む計画です。それ以降は、太陽光発電以外の新エネルギーの導入を検討したいと考えています。目標指標については、市民に分かりやすい指標に工夫することを検討します。</p>
-------------------	---